

令和6年3月23日～25日

熊野古道：大社詣で・温泉巡り2泊3日の珍道中

始球式はノーバウンド、熊野古道はインバウンド、人生イレギュラーバウンドの仲間が南紀白浜空港に降り立ちました



俗界に住む汚れた者たちが熊野大社神域に入ります(鳥居は神が宿る神域と人間の住む俗界との結界)



500段の階段上ると、前列に三殿、後列に二殿計五殿に スサノオノ、速玉、夫須美、アマテラス、八百万の大神



熊野本宮大社の御本殿は前列に左から③西御前②中御前①証誠殿、後方に④若宮⑤満山社



持参の三脚で初撮り、これから物事を成し遂げるには協力して二人三脚でとのお教えあり



二礼：二回お辞儀、二拍手：二回手を叩く、一礼：一回お辞儀、続けてダイエーグループの誓いを唱和します



三本の川の中州、旧社地には**家津美御子大神(スサノミコト)**が祀られてたが**我々の家和美大神**とは関わりない



ときめきの『熊野古道:大日越』は胸の鼓動が高まります



参道とはいえ階段、木段、平地と熊野古道もイレギュラーバウンドです



こんなことでくじけてはならない熊野古道、後もう少しの所で足くじいて、負傷兵になりました(赤城山では凍傷兵)



世界遺産『つぼ湯』の湯の峰温泉街、あろうことか癒しの場がケガの湯治場となってしまいました



宿泊は世界遺産を誇る『つぼ湯』を有する湯の峰温泉湯の峰荘

満足プラン/12品 ～メインが5種から選べる会席風コース～

- 満足プラン
- ・食前酒（梅酒の温泉割り）
 - ・前菜四種
 - ・本日のスープ
 - ・手作り豆腐
 - ・お造り三種（勝浦マグロ等）
 - ・馬刺し
 - ・メインのお料理（5種類から※）
 - ・鰯とチーズのポットパイ
 - ・鮎の塩焼き
 - ・つるつるキャロットの酢の物
 - ・ご飯、お漬物、お吸い物
 - ・デザート（手作り杏仁豆腐）



若女将と一緒に記念撮影、この後**イエカス/ミコト**の『ダンスはいかがですか』との誘い、きっぱりと断られました



2日目 熊野川川下りは雨のため中止

ここ神倉神社は538段の参道石段を上るとゴトビキ岩と呼ばれるしめ縄を張った霊石のご神体にとどりつく



この神倉神社で『出川哲郎充電バイク旅』のロケにバツリ



熊野三山の二つ目速玉大社は色鮮やかな丹塗り、三山の中で神宝類が最も多く、神宝館で公開



阿賀神社でなく阿須賀神社、どれもこれも世界遺産、太田胃散は胃腸薬 ありがとう いいくすりです



ムラシマ太郎に川下りの代わりに『紀の松島：竜宮遊覧』に連れてってもらいました



連れてってえシャチョウ、ムラシマタローありがとう もっと安くしてえシャチョー



宿泊は紀伊勝浦駅徒歩5分 勝浦温泉 温泉民宿『小阪屋』 マグロ三昧



3日目 紀伊勝浦駅から那智駅へ7kmの歩行、雨のために沢になった熊野古道を聖地那智山に向かいます



尼將軍:北条政子供養塔



薬師如来堂(首から上の病いに効果あり)



県道から大門坂入口左への熊野古道から那智山に向かいます



800年越す巨木老杉と苔むした石段600m



熊野三山の三番目最後の大社熊野那智大社



こもインバウンド、まだこの後にイレギュラーバウンドが待っているとは誰も知らない



国の天然記念物『那智原生林』と落差133mの日本一の直滝『那智の滝』



二泊三日の熊野古道の巡礼を終え紀伊勝浦駅へ、そしてリムジンバスで南紀白浜空港へ



雨が上がって霧、羽田からの飛行機が着陸不能、しばらく旋回のうち関空に着陸、4人はホテルシラハマ泊



急遽明日の仕事のため、名古屋に向かった**フカノミヤノミコト**に『お疲れ生です』と乾杯、今晚も深飲み

